

2024年5月10日

## 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2024年5月10日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、株主総会に付議することを決議いたしましたので、別添のとおりお知らせします。

なお、本件につきましては、本日東京証券取引所においても同時に発表しております。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
総合企画部 塚田 洋輝  
TEL (048) 641-6111 (代)





2024年5月10日

各位

会社名 株式会社武蔵野銀行  
代表者名 取締役頭取 長堀 和正  
(コード番号 8336 東証プライム)  
問合せ先 総合企画部長 磯中 克哉  
(TEL 048-641-6111)

## 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当行は、2024年5月10日開催の取締役会において、2024年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、下記のとおり株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 剰余金の配当(増配)

	決定額	直近の配当予想 (2024年2月2日公表)	前期実績
基準日	2024年3月31日	同左	2023年3月31日
1株当たり配当金	55円00銭	50円00銭	50円00銭
配当金総額	1,822百万円	—	1,676百万円
効力発生日	2024年6月27日	—	2023年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 修正の理由

利益配分につきましては、地域金融機関として経営の健全性と安定した収益を確保し、内部留保による財務体質の強化を図るとともに株主の皆さまに報いるため、利益の状況や経営環境等を総合的に考慮した上で、安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としております。

こうした方針のもと2024年3月期の業績及び経営環境等を総合的に勘案し、株主各位の日頃のご支援にお応えするため、1株当たりの配当金を5円増額し55円とすることにいたしました。これにより当期の年間配当金は1株当たり105円となります。

今後の配当政策といたしましては、配当性向30%以上を目標に、利益の成長とともに累進的な配当を目指すこととし、2025年3月期の配当予想についても5円増額の110円といたします。なお、自己株式の取得につきましても柔軟に検討し、機動的に実施してまいります。

#### 3. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年3月期	—	40円00銭	—	40円00銭	80円00銭
2022年3月期	—	40円00銭	—	50円00銭	90円00銭
2023年3月期	—	45円00銭	—	50円00銭	95円00銭
2024年3月期	—	50円00銭	—	55円00銭	105円00銭
2025年3月期(予想)	—	55円00銭	—	55円00銭	110円00銭

以上